

平成28年度予算見積調書

課室名：管財課
 担当名：ファシリティマネジメント担当
 内線：2582 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B42	ファシリティマネジメント推進事業費			一般会計	総務費	総務管理費	財産管理費	県有財産管理事業費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	なし				戦略項目		
							分野施策		
<p>1 事業の概要 総合的・長期的観点から施設を適正に管理・活用していくためファシリティマネジメントを推進する。</p> <p>(1) ファシリティマネジメントの推進 13,661千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 施設類型別個別計画にて定めた方針に基づき、今後も活用すべき施設を対象に施設別データ（劣化状況や修繕履歴等）を把握し施設の長期保全計画を作成することにより、計画的な修繕と財政支出の平準化を図る。</p> <p>(2) 事業計画 長期保全計画策定にかかる基礎調査 9,419千円 長期保全計画の策定に必要な基礎的情報を収集するため、平成28年度策定分について、建物及び設備の劣化状況を職員が直接調査するとともに、平成29年度策定分について設備機器の仕様の委託調査を行う。</p> <p>コンクリート劣化調査 3,990千円 建物のコンクリート劣化（圧縮強度、中性化）の進行状況を確認し長期保全計画を作成するための資料とする。</p> <p>(3) 事業効果 県有資産の総合的かつ計画的な管理や利活用により、持続可能な財政運営と県民の安心安全に資することができる</p> <p>平成27年度～ ・施設ごとの長期保全計画を作成することにより、計画的な修繕と財政支出の平準化を図る。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 普通交付税（包括算定経費） (区分) 総務費（細目）財産管理費（細節）財産管理費 (積算内容) 公有財産の管理、営繕</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 人件費 9,500千円×4人=38,000千円 (2) なし</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	13,661							13,661	2,530
前年額	16,191							16,191	